

### 各小学校における子どもの見守り活動の状況

コロナ禍の中で、今まで行ってきた活動が思うようにできない状況です。各学校の様子は以下の通りです。

#### 【丸山小】

- コロナ禍であることから、やはり学校へお越しいただいての顔合わせ会やお礼の会を見合わせた。特別な工夫ではないが、年末に、登録いただいている見守りボランティアの皆さんに6年生が書いた手紙をお送りする取組を行った。
- 遠方の児童は保護者が送り迎えをしている実態がある。これからの季節は暗くなるので、帰宅中単独になってしまう児童の把握や、見守りボランティアの皆さんに、再度下校時の見守りの依頼をする必要があると考えている。

#### 【大淵小】

- 昨年は、全校朝会で、写真で活動の様子を伝えることと、テレビ放送で一人ずつ自己紹介と代表児童のお礼の言葉とした。前期に、紹介ができなかったので、学校便りで活動の紹介をした。
- 今年度は、4月に昨年と同様にテレビ放送で自己紹介、その後、意見交換を10分程度(数名)した。地域や保護者へは、十分にできていないのが現状である。

#### 【曾野木小】

- コロナ禍の工夫とはやや違うが、毎朝、ほぼ定位置で子どもたちの登校の様子を見守ってくださる見守り隊の皆様から、年に数回ある地域子ども会後の集団下校に参加していただいている。朝、見守っている地域の子どものうちのいずれかの班に入らせていただき、下校の様子と共に通学路の危険箇所の確認等も兼ねて行っている。そして、その時に、班ごとに見守り隊の皆様に、改めて「よろしくお願ひします。」の挨拶をしている。
- 見守り隊の皆様への参加の呼びかけや、どの班に入らせていただくか等の調整は、地域教育コーディネーターさんから担っていただいている。

#### 【両川小】

- 一昨年には行っていた「顔合わせの会」や「給食を一緒に食べて感謝を伝える会」など、コロナ禍のため割愛している。
- 全校児童114名、スクールバス通学児童30名、ひまわり利用児童53名で、徒歩での登下校児童は31名という実態である。23名の見守りボランティアの皆様には、毎月下校時刻が入った月予定を郵送しご協力を仰いでいる(コロナ前は連絡児童が持参するという方法)。みな高齢者のため「必ずやってください」ではなく「できる範囲でお願いします」というスタンスで依頼している(そうしないと、やめさせてくださいという方が出てくるため)。
- 不審者情報等を即時共有するため、学校緊急メールにもご登録いただいています。

#### 【東曾野木小】

- 年度当初の全校朝会での顔合わせ会や年度末の全校朝会でのお礼の会を実施してきたが、実施できていない。
- 児童玄関にはボランティアの皆さんの写真・名前を掲示している。
- 毎朝学校まで歩いてくださる方が3名いらっしゃるのですが、ご挨拶やお礼を言えているが、皆さんにきちんとお礼は言えていない。各所で細やかに子どもたちにご配慮くださっている様子は、地域教育コーディネーターから聞いている。朝、実際に立ってくださっている場所に向いて、少しでもご挨拶やお礼をお伝えしていきたいと考えている。また、今後、お目にかかれない分、手紙で感謝を伝えたり、代表の方など、映像で登場していただいたりすることなどを考えている。

【横越小】 ※スクールバス登校が多い。

○ 朝の街頭指導で日常的に立ってくださる方は、2名いらっしゃるが、特に情報交換や子どもたちへのセレモニー的なこともやっていない。

【亀田小】

○ 見守りボランティアと子どもたちとの顔合わせ会もできないので、校舎内に写真を貼ったり、映像で紹介したりした。

○ 保護者への啓発が進んでいないのが残念である。

【早通小】

①見守り活動

コロナ禍ではあるが、PTA校外生活部が中心となって見守り活動を行っている。

・毎月1回、登校時の街頭指導

・通学路における危険箇所の確認、啓発看板の設置

・夏期休業中の校区内巡視（イオン、アピタなどの大型店、地域内の公園など）

②感謝を伝える会（2年度、3年度は実施できていない）

・学習ボランティアや登下校の見守りをしてくださる方へ手作りメダルをプレゼントしたり、給食に招待したりして、感謝の気持ちを伝える。

【亀田東小】

○ 水曜日の下校時刻が全校一斉になるため、見守り隊の方々に校門前に集合していただき見守りをしてもらっている。その場で学校職員と見守り隊と必要に応じて情報交換を行っている。

○ 地域教育コーディネーター通信で、子ども見守り隊の様子について広報してもらった（添付資料）。

○ 不審者事案や事件事故が想定される状況になった場合、コミ協の担当に連絡し、見守り隊や民生委員などで地域の巡回や臨時の下校見守りなどをお願いしている。

○ 3年生の自転車乗り教室や1年生の体験型安全教室では、見守り隊の方からもボランティアで参加してもらい、子どもの指導を直接していただき、子どもの実態を見てもらった。

○ 朝の登校時、教職員が学校内での児童迎え入れの対応をしているため、校長が不定期であるが地域を巡回し、見守り隊の方々への挨拶と児童の様子の情報交換を行っている。そこで得た情報を、教職員と共有し、児童の安全指導に生かしている。

【亀田西小】

○ 年度当初の打ち合わせや、体育館での児童との顔合わせができなかった。そこで、代表の方に来ていただきテレビ放送でご挨拶いただいたり、写真でベストやジャンパーの色を紹介したりした。当日は下校時間に合わせて、見守りの各場所で子どもたちに声がけをしていただいた。

▲ どの学校も、学校が把握しているボランティアの見守り活動しか分かっていない。地域でどのような活動が行われているのか、もしかすると行われていないのか、学校と地域をつなぐ場が必要と感じる。

▲ 早通小を除いて、地域の見守り活動への保護者の参加がほとんどない。保護者も含めて、「地域で子どもを守る」という動きが必要ではないか。

▲ 学校も、2年間の停滞期を迎えている。現状を確認するとともに、各校の課題を明らかにして対策をとっていく必要がある。

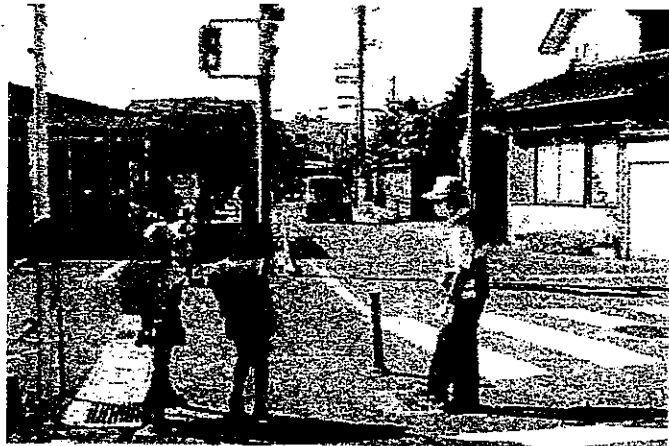
亀田東小学校・地域教育コーディネーター通信

# しののめ ひろば 第27号

～地域と学校パートナーシップ事業～

## 亀田東小 子ども見守り隊

お手伝いを  
いただける方  
募集中!



▲「亀田東小子ども見守り隊」のユニフォーム。オレンジ色が目印です。

子ども見守りボランティアとして、現在約30名の地域の方が登録し、主にご自身の地域で登下校の安全指導、声掛けをしていただいています。朝は車の往来が多く危険な通学路もありますが、皆さんのおかげで、毎日子どもたちが安心して登校できます。ありがとうございます！

### 4月～6月活動報告

#### 【耳鼻科健診】

#### 【身体計測・視力測定】



ボランティアさんのお手伝いにより、今年の定期健康診断をスムーズに実施することができました。期間中、延べ47名の方にご協力をいただきました。

#### 【歯科健診】



※ボランティアさんには、主に子どもたちの誘導や器具の消毒作業をお願いしました。

#### 【聴力検査】



お問い合わせ先 亀田東小学校 地域教育コーディネーター 湯田昭子・岩船直美

亀田東小学校 TEL 025-381-4196 FAX 025-381-4197

コーディネーター専用携帯 080-8023-0455